

## ▶ Oracle® データベース向け バックアップ / リカバリ

### ▶ ハイライト

#### 1 統合

Oracle、Oracle RAC、Oracle ASM、および Oracle Guard 環境を生産性への影響を最小限に抑えたリカバリを可能とするとともに、統合 RMAN ブロック リカバリ機能を使用してバックアップ時に破損ブロックを検出します。

#### 2 高速

スクリプトを作成したり管理したり、多数の管理ツールを習得したりする必要もなく、Oracle 環境をより短時間で回復します。

#### 3 効率的

統合された重複排除およびストレージの自動階層化およびアーカイブを使用すると、Oracle のバックアップ時間が短縮されます。

#### 4 生産性

統合レポートおよびアナリティクスを使用して明瞭な洞察力を手に入れ、Oracle 保護業務の積極的な管理を支援します。

#### 5 稼働時間

個々のテーブル、データベース、クローン コピーの元とは異なる場所へのリストアが必要な場合でも、きめ細かなリカバリ機能を使用してより簡単に信頼性の高い方法でサービス レベルを達成可能です。

#### 6 可用性

個々のテーブル、データベース、クローン コピーの元とは異なるリストアが必要な場合でも、きめ細かなリカバリ機能を使用してより簡単に信頼性の高い方法でサービス レベルを達成可能です。

Oracle Platinum パートナーである Commvault は、Oracle データベース用のデータ保護ソフトウェアを提供しています。Commvault ソフトウェアを導入することで、Oracle データベースと基幹ビジネス アプリケーションを効率よく数分以内に保護できます。サポートされている構成には、単一インスタンス、リアル アプリケーション クラスター (RAC)、DataGuard、Exadata システムがあります。RMAN との緊密な統合により、管理者は、独自の既存の RMAN スクリプトを使用するか、Commvault に RMAN スクリプトを自動的に作成させるかを選択できます。バックアップがオンライン (ホット)、オフライン (コールド)、テーブルスペース レベル、アーカイブ REDO ログのいずれであるかを考慮せずに済みます。そのうえ、Commvault ソフトウェアは、RMAN カタログと完全に統合されています。ネイティブの RMAN コマンドを通じて、重複排除されたディスク、テープ、またはクラウドに保存されているバックアップから、データベースを検出、復元、リストアしてください。

## ▶ 迅速なリカバリ

バックアップやリカバリも簡単に行えます。IntelliSnap® for Oracle は、データベースを一貫性のある状態にし、ストレージ アレイに対する呼び出しを管理して、ポリューム レベルのスナップショットを実現します。スナップショットによる保護に加え、スナップショットをプロキシにマウントし、RMAN のストリーミングコピーを別途作成することが可能です。その結果、本番環境でのデータ保護に関する負荷を削減することが可能になります。

## ▶ リスクの低減

Commvault ソフトウェアは、断片的で高価なサードパーティ ツールの集合であることが多いレガシー アプローチに取って代わります。Commvault ソフトウェアは、Oracle データベースと緊密に統合された単一の最新ソフトウェアプラットフォーム上に構築されています。

## ▶ メリット

- 柔軟なリカバリ シナリオを活用して、完全データベース リカバリ (特定のポイントインタイムまたは SCN (システム変更番号)、個々のテーブルスペース、データベース テーブル リストア、データベース ファイルなどのニーズに対応することができます。
- 合成フル バックアップを作成する機能を使用して、データベースの完全なリカバリに必要な時間を短縮します。最初のフル データベース イメージ バックアップの後、フル データベース バックアップに対して増分バックアップが自動的に適用されます。
- Oracle OEM Grid Control 内から Commvault ソフトウェアのバックアップ プロセスを開始することによって、管理上の柔軟性と効率性を提供します。
- 新しい Oracle データベースを自動検出してバックアップし、管理者の手を煩わせることなく信頼性の高い保護を実現します。
- データ管理の簡素化を目的とした Commvault ソフトウェアのトレンド、利用率、成功率、その他多数のパラメーターに関する統合レポートを使用して、トラブルシューティング時間を短縮し、明瞭な洞察を得て、Oracle の保護業務を積極的に管理します。
- ネットワーク効率の高い重複排除をグローバルに行い、ソースの冗長データを排除します。
- Oracle、Oracle on Windows、SAP/Oracle on Windows の各種データベースを一貫した方法で保護しながら、Oracle ホストの影響を受けずに高速なリカバリおよびセカンダリ コピーを作成します。RMAN でカタログされる Commvault IntelliSnap® によるハードウェア スナップショットの管理機能を通じて、スナップショットおよびスナップショットからのバックアップを生成します。
- ストリーミングログバックアップとデータベースファイルのスナップショットを混合モードでサポートし、リストアの際に、シームレスに織り交ぜて利用することができます。

アプリケーション中心のデータ  
管理の複雑性への取り組み<sup>1</sup>

UBM Tech が公開した IT 意思  
決定者が悩む主な問題とは?

今すぐ読む



## ▶ 主なサービス機能およびメリット

| コンポーネント                               | メリット   |
|---------------------------------------|--|
| 単一プラットフォームのデータ / 情報管理ソリューション          | バックアップ、リカバリ、複製、アーカイブ、検索、レポートのような重要機能が、単一ソフトウェア コードベースにより暗号化や重複排除とシームレスに動作し、コストの削減、信頼性の改善、運用効率の向上を実現します。  |
| 一元管理                                  | モバイル ワークステーション、リモート オフィス、データセンター、リカバリ サイト、複数のクラウド ストレージ プロバイダーのいずれであっても、場所にとらわれずに単一コンソールで情報を安全に保護、管理、アクセスできます。Commvault ソフトウェアは、業界唯一の真に統合されたデータ管理プラットフォームであり、管理の複雑性を軽減し、リカバリ時間の目標達成に役立ちます。   |
| 階層化ストレージ                              | パフォーマンス、ソリューション コスト、およびデータの価値に従って、全体的なデータ管理アプローチを最適化します。ストレージをどのように階層化したとしても、自動化されたポリシーベースのデータ移行、高速できめ細かなリカバリ、およびエンタープライズレベルの検索機能を利用できます。  |
| 高速できめ細かなリカバリ                          | オンライン スナップショットのターゲット システムの階層から直接など、データの場所にかかわらずデータの回復とアクセスが可能です。1 つのスナップショットから、データベース、データ ファイル、アーカイブ ログのリストアを可能にします。Commvault ソフトウェアにより、詳細なオブジェクトレベルで複数のスナップショット / バックアップにわたって参照できます。IntelliSnap® テクノロジーは、最も広範囲なストレージレイと互換性があり、カスタムスクリプトの作成を必要とせず、スナップショット管理およびリストアが可能です。また、インデックス化、バックアップデータの取得 (重複排除や暗号化などを含む)、詳細なアクセスとリカバリのための標準搭載のプロキシ機能を使用すると、本番システムの影響を最小限に抑えることができます。 |
| 第 4 世代の重複排除                           | ソースおよびターゲットベースのグローバル重複排除を利用して、重複排除機能やクラウドおよびテープからの回復機能など、データのバックアップとアーカイブの複雑性、コスト、全体的なストレージおよびネットワーク使用率を大幅に削減します。小規模な個々の重複排除ノードから、組み込みの第 4 世代のグリッド状に構成された大規模なマルチノードデータベースを持つ重複排除まで拡張が可能です。単一のグローバル ソリューションを使用して、リモート オフィス、データセンター、ディザスタ リカバリ サイトでデータを効率的に保護することができます。  |
| 簡素化されたクローンとリストア                       | Commvault ソフトウェアは、NetApp® ストレージにおける柔軟でスケジュール可能なワンステップ オプションを提供し、代替ディスクと代替 Oracle ノードを使用した Oracle データベースのクローンと更新を実現します。また、Commvault ソフトウェアは RMAN と統合して、リストアされたデータを代替 Oracle データベース ノードに接続できるようにします。これにより、テスト、ステージング、その他の運用目的のために Oracle データの重複コピーを作成するプロセスが大幅に簡素化されます。  |
| 容量ライセンス                               | 環境がどんなに複雑であっても、ソフトウェアエージェントが必要であっても、保護対象にのみ課金されます。これにより、データ保護や保持のために必要なコストの支払いが大幅に簡素化されます。また、Commvault ソフトウェアは、グラフィック ダッシュボードとカスタマイズ レポートにより、これまでにないような可視性と管理のしやすさをもたらします。この Commvault ソフトウェアは単一のコードベースで開発されており、コンテンツのインデックス化、検索、e ディスカバリーなどの機能を追加することが簡単です。   |
| 包括的なレポート                              | 優先度の高いアクティビティへの取り組みに集中します。Commvault ソフトウェアのレポートにより、ホット スポットが発生している可能性のある、またはリソースが消費されているデータ保護環境の状態をすばやく識別できます。   |
| コンサルティング、プロフェッショナル、トレーニング、サポートの各種サービス | データ管理への投資が価値を生み出すまでの時間 (Time-to-Value) を大幅に短縮することができます。当社のチームは、データ管理戦略の価値を最大化するために業界の専門知識を提供し、Commvault ソフトウェア環境の実証済みの設計、導入、インストールを提供し、技術スタッフの生産性と自立性の向上を支援し、また Commvault ソリューションの業界をリードする製品サポートおよび監視サービスを提供しています。   |



## ▶ RESOURCES

1 [commvault.com/resource-library/2036/dealing-with-the-complexities-of-application-centric-data-management.pdf](http://commvault.com/resource-library/2036/dealing-with-the-complexities-of-application-centric-data-management.pdf)

▶ Commvault ソフトウェアによってどのように Oracle 環境の価値が高まるかについては、[commvault.com/oracle](http://commvault.com/oracle) をご覧ください。

© 2017 Commvault Systems, Inc. All rights reserved. Commvault、Commvault とロゴ、「六角形の C」のロゴ、Commvault Systems、Commvault OnePass、CommServe、CommCell、IntelliSnap、Commvault Edge、および Edge Drive は、Commvault Systems, Inc. の商標または登録商標です。その他すべてのサードパーティのブランド、製品、サービス名、商標、または登録サービス マークは、それぞれの所有者の所有物であり、これらの所有者の製品またはサービスを識別するために使用されます。すべての記載は通知なしに変更される場合があります。

COMMVAULT 



▶ COMMVAULT SYSTEMS JAPAN 株式会社 〒141-6008 東京都品川区大崎 2-1-1 THINKPARK TOWER 8F

WWW.COMMVAULT.COM | PHONE: 03-5747-9610 | JPSALES@COMMVAULT.COM

© 2017 COMMVAULT SYSTEMS, INC. ALL RIGHTS RESERVED.